

社会資本総合整備計画　社会資本整備総合交付金

令和08年01月16日

計画の名称	公園機能の再編・集約による持続可能な魅力ある都市公園の構築											
計画の期間	令和08年度～令和12年度（5年間）											
交付対象	滝川市											
計画の目標	<p>滝川市では少子高齢化の進行に伴う人口減少により社会情勢は大きく変わり、公園についても地域住民のニーズが多様化してきている。さらに厳しい財政状況のなかで公園の維持管理コストを捻出することは難しく、公園の維持・量の縮小に向けた工夫が必要となることから「滝川市緑の基本計画」に基づいて、都市公園のあり方をこれまでの「量的確保」から「質の向上」に重点を置き、市民が将来にわたり利用できる魅力ある都市公園の構築を目指す。</p> <p>目標達成には、「滝川市緑の基本計画」に基づき、各エリア内それぞれの都市公園が持つ立地特性や近接する施設の状況、住民のニーズ等を考慮し、既存公園の特色・役割を活かした機能分担や公園の再編・集約による効率的かつ効果的な機能の充実を進めることにより、長期的な維持管理費を抑制するとともに「公園がたくさんあっても利用されていない」状況から脱却し「市民に積極的に利用してもらい満足度を上げる」さらには「将来にわたり長く利用される」方向への転換を図り、公園利用者の拡大につなげる。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	748	A	748	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	R8当初			R12末				
1	市民アンケート調査で「月1回程度以上公園を利用する」と回答した市民の割合を31%（R7末）37%（R12末）に増加させる。							
	市民アンケート調査により公園の利用割合を算出する。				31%	%		37%
2	公園機能の再編・集約等により機能の充実を図る公園数を20%（R12末）以上とする。							
	公園機能の充実を図った公園数（R12末）/滝川市の都市公園数（R2当初）				15%	%		20%
3	身近な公園の整備に対する市民の満足度を30%（R12末）以上増加させる。							
	市民アンケート調査で、身近な公園の整備に対して「満足」または「どちらかといえば満足」と回答した市民の割合を30%（R12末）以上増加させる。				22%	%		29%
4	維持管理費を4,830千円縮減させる。							
	公園再編・集約による維持管理費の縮減額を算出する。				0千円	千円		4830千円

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
												R08	R09	R10	R11	R12			
一體的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	北海道	滝川市	直接	滝川市	-	-	滝川市都市公園ストック 再編事業	滝川西公園外3公園の機能再 編・集約における施設整備	滝川市						748		-

(参考図面)社会资本整備総合交付金事業

(1 / 1)

